



R.I. D.2740 JAPAN
佐世保ロータリークラブ

会 長: 納所 佳民 幹 事: 指山 立
事務所: 佐世保市島瀬町10-12 十八親和銀行 佐世保本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場: レオプラザホテル佐世保(毎週水曜日) TEL 0956-22-4141
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail: src@circus.ocn.ne.jp

令和 8 年 8 月 19 日

第 3,631 回例会

NO 7

《本日》会員数 81 名(出席規定免除 19 名)・出席 51 名・欠席 30 名・(内免除者欠席 10 名)・ビジター 0 名・ゲスト 0 名・出席率 62.96 %
《7月29日》会員数 81 名(出席規定免除 19 名)・出席 56 名・欠席 25 名・(内免除者欠席 12 名)・メイクアップ 2 名・修正出席率 84.06 %

会 長 挨 拶

会長 納所 佳民

皆さん、こんにちは。

まず初めに、8月13日の夕方から翌14日未明にかけて発生した、千葉県を中心とする豪雨災害について申し上げます。



記録的な豪雨により各地で浸水や土砂災害が発生し、多くの方々が不安な日々を過ごされています。この豪雨により18日までで死者が13人、住宅など2314棟が床上床下浸水の被害に遭われています。そして、水没した車両がピーク時で2500台ほど発生し、その内、約600台ほど残る放置車両により交通障害などが発生し、レッカーでの移動に追われているそうです。

被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧と平穏な生活の回復をお祈りいたします。

近年は「これまで経験したことのない大雨」や「危険な暑さ」といった言葉を頻繁に耳にします。自然災害を他人事とせず、日頃から備える重要性を改めて感じます。

さて、その厳しい暑さの中、今年も夏の甲子園では高校球児たちの熱戦が続いています。

近年の夏はかつてない猛暑となっており、大会では選手や観客の安全確保のため、暑さ対策が強化されました。

開会式は夕方に実施され、試合も酷暑の

時間帯を避ける工夫がなされています。また、朝と夕方に分けて行う「2部制」も拡大されました。

高校野球といえば「真夏の炎天下」というイメージがありますが、時代に合わせて見直すべき点は見直していく必要があります。

伝統を守ることは大切ですが、それ以上に選手の命と健康を守ることが最優先だと考えます。

一方、スポーツ界ではもう一つ大きな変化がありました。

Jリーグは今年から秋春制へ移行し、2026/27シーズンは8月に開幕しました。

地元のV・ファーレン長崎も8月9日、PEACE STADIUMで京都サンガF.C.を迎え、新シーズンの開幕戦を迎えました。初戦は2対1でV・ファーレンが勝利を得る事が出来ました。

高校野球もサッカーも、暑さへの対応を進めながら新しい時代に適応しています。

それでも、若者たちが全力で競技に打ち込み、私たちがスタジアムや球場で声援を送れること自体が、非常にありがたいことだと感じます。

そして、8月は日本にとって「平和」を考える大切な月でもあります。

8月6日は広島、9日は長崎への原爆投下、そして15日は終戦の日です。

先の大戦では、日本人だけでも軍人・軍属・民間人を合わせ約310万人もの尊い命が失われました。

戦争の時代には、野球をすることも、スポーツを観戦することも、そして家族と日常を過ごすことさえ叶わなかった方々が数多くおられました。

現在、高校球児が甲子園で白球を追い、サッカー選手がピッチを駆け、私たちが声援を送ることが出来ます。

「試合ができる喜び、観戦できる喜び」——これは平和の中でこそ得られるものです。

私たちは、戦争で犠牲となられた多くの方々の上に今の平和があることを忘れてはならないと思います。

今年の夏も、スポーツを楽しめる日常に感謝しつつ、先の大戦で亡くなられたすべての方々に哀悼の意を捧げたいと思います。本日もどうぞよろしくお願いいたします。

例会記録

○ロータリーソング「四つのテスト」

幹事報告

幹事 指山 立

1. 国際ロータリー第2740地区

2026-27年度ガバナー 中島健太郎 さん
地区大会実行委員長 瀬崎 陽三 さん
長崎東ロータリークラブ

会長 甲斐 亮 さん

地区幹事 米濱 誠二 さん

国際ロータリー第2740地区2026-27年度
地区大会のご案内

11月7日(土)

8:00～ 記念大会ゴルフ大会

会場／長崎国際ゴルフ倶楽部

18:00～ 地区大会記念前夜晩餐会

会場／サンプリエール

11月8日(日)

10:00～ 青少年の集い

会場／出島メッセ長崎

12:00～ 登録受付

13:00 点鐘

13:00～ 本会議 [第1部]

14:30～ 記念講演会

講演テーマ

「地域創生」～エンターテインメントを通じて地域創生を実現～

伊藤 拓磨 さん

(長崎ヴェルカGM、(株)長崎ヴェルカ代表取締役)

16:00～ 本会議 [第2部]

17:00 点鐘

懇親会会場へ移動

17:30～ 歓迎懇親会

会場／ホテルニュー長崎

※申し込みはクラブ事務局より一括登録
しますので、9月3日(木)までに事務局へ
申し込みください。

2. 国際ロータリー第2740地区

2026-27年度ガバナー 中島健太郎 さん

地区大会実行委員長 瀬崎 陽三 さん

地区幹事 米濱 誠二 さん

2026-27年度地区大会

ロータリーファミリーの集い

参加のお願い

日時／11月8日(日) 10:30～11:30(予定)

会場／出島メッセ長崎

2Fコンベンションホール1

申し込み／クラブ事務局より一括登録申
込書にて登録

3. 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会

★ハイライトよねやま317号★

8月13日発行

[https://www.rotary-yoneyama.or.jp/
content/uploads/summary/highlight317_
pdf.pdf](https://www.rotary-yoneyama.or.jp/content/uploads/summary/highlight317_.pdf)

4. 国際ロータリー理事 四宮 孝郎 さん
(大阪西南)

国際ロータリー理事 中谷 研一 さん
(足利東)

第55回ロータリー研究会

実行委員長 若林 紀男 さん
(大阪東)

第55回ロータリー研究会ご案内および
登録取りまとめのお願い【第1信】
会期／12月1日(火)～12月4日(金)
テーマ／「ひらこう、ロータリーの未来
—出会い、学び、行動する研究会—」
会場／リーガロイヤルホテル大阪
<https://www.rihga.co.jp/osaka>
登録締切日／9月30日(水)

5. 国際ロータリー第2740地区

2026-27年度ガバナー 中島健太郎 さん
地区大会実行委員長 瀬崎 陽三 さん
地区幹事 米濱 誠二 さん
地区大会関係資料等の提出について（お
願い）

1. 「地区大会信任状証明書」について
2. 個人表彰受表彰者資料
2026年6月末で、25年以上5年毎、50年
以上の永年連続例会出席者としてします。
3. 追悼物故会員資料
2025年9月1日から2026年8月末の間に
亡くなられた会員の追悼行事を予定
報告方法・期限／9月11日(金)迄にFAX
かメールにて報告

6. 佐世保東ロータリークラブ

会長 大木 亮諄 さん
幹事 坂口耐知朗 さん
クラブ現況と活動計画書 前年度活動実
績報告書送付のご案内

7. HTB佐世保ロータリークラブ

会長 村上 真一 さん
幹事 山口 寛人 さん
2026～2027年度 活動報告書送付のご案内
9月度例会変更のお知らせ

8. 特定非営利活動法人（NPO法人）

長崎ファミリーハウス 事務局
『長崎ファミリーハウス通信』第6号
元会員（R8.3.31退会）松本祐明様より

9. 長崎県難聴者・中途失聴者協会

呼びかけ団体（人）

長崎県耳鼻咽喉科医会長・
長崎補聴器キーパーソン 神田 幸彦 さん
長崎県耳鼻咽喉科医会
理事 高崎 賢治 さん
長崎大学病院耳鼻咽喉科教授・
地方部会会長 熊井 良彦 さん
加齢性難聴者の補聴器購入助成制度の導
入を求める署名活動へのご協力をお願い
します。

委員会報告

■会員増強委員会 委員長 廣瀬 章博

先日8月9日(日)に開催された
「国際ロータリー第2740地区
クラブ活性化ラーニングセミ
ナー」の概要をご報告します。
Webでの開催で午前9時より
指山幹事と廣瀬で参加いたしました。



本会議では「会員増強の正解探しではな
く、各クラブで実践可能な具体行動」をテ
ーマに議論が行われました。最大の学びは、「退
会1人を防ぐことは増強1人に相当する」と
いう点と、従来の出席率から、会員のクラ
ブへの「関与度・満足度」へと評価指導を
転換することの重要性です。

具体策として、

1. 新入会員のフォロー強化：カウンセラー
制度などの導入による退会防止
2. 入会候補者リストの整備と入会候補者
をお迎えするオープン例会の開催：佐
世保北RCや島原RCなどの事例になら
い、ゲストが参加しやすい工夫を展開
すること
3. 日常の基本行動の徹底：「名前で呼ぶ」
「感謝を伝える」といった小さなつなが
りの積み重ね
などが挙げられました。

地区より資料が届く予定となっております
ので、その際には皆様に共有させていた
だきたいと思っております。

この学びをもとに本年度の会員増強に励

みたいと思います。会員増強の情報もお待ちしております。ありがとうございました。

ニコニコボックス

親睦活動委員会 鮫嶋 征彦

納所 佳民 会長、指山 立 幹事
境 竜馬 副幹事、川原 譲 さん
草津 栄良 さん、今吉 俊博 さん
吉岡賢一郎 さん、藤井 鉄平 さん
安福 竜介 さん、大城 美枝 さん
長島正太郎 さん、筒井 和彦 さん
中島 顕 さん、本岡 眞 さん
林 健児 さん、福田登志也 さん
稲吉 修 さん、橋高 秀和 さん
米倉洋一郎 さん、安達 幸太 さん
北浦宗一郎 さん、橋高 克和 さん
内海 暢邦 さん、廣瀬 章博 さん
山口 健二 さん、榎屋 健 さん
大久保利博 さん、古賀 巖 さん
山縣 千穂 さん、増本 一也 さん
松尾 文隆 さん、梅村尚一郎 さん
大神 邦明 さん、川口 直人 さん
船越 温 さん、池田 真秀 さん
芹野 隆英 さん、長野 哲也 さん
梅村 良輔 さん、大神 吉史 さん
田中丸善保 さん、坂本 敏 さん

新会員卓話 初瀬隆太さんの卓話に期待してニコニコします。

池田 真秀 さん

7月の誕生記念月のお祝いをいただき、ありがとうございます。

◇		
ニコニコボックス	前回累計	262,000円
	本日合計	43,000円
	累 計	305,000円

卓 話

「土地家屋調査士とは」

新会員 初瀬 隆太 さん
(有)アールテック 代表取締役)

有限会社アールテックの初瀬です。平成5年生まれの33歳です。趣味はゴルフ、スポーツ観戦、海釣り、麻雀と幅広く、今年は「ゴルフで100切り」を目標に、ゴルフ最優先の生活を送っています。



私は、有限会社アールテックの代表取締役であると同時に、個人事務所である初瀬事務所を運営し、土地家屋調査士として業務を行っています。本日の卓話では、土地家屋調査士の役割と、近年増えている土地に関する課題、そして新しい測量技術についてお話しします。

土地家屋調査士とは、不動産の「表示に関する登記」を行うために、土地や建物の現況を調査・測量する専門家です。表示に関する登記とは、土地や建物のプロフィールを記録するもので、土地では表題登記・変更登記・分筆登記・合筆登記、建物では表題登記・変更登記・滅失登記など、多岐にわたる業務があります。これらの登記は、不動産取引の安全性を確保するための基盤となる重要なものです。

近年、土地に関する課題としてまず挙げられるのが「境界紛争」です。皆さまも「所有地の境界はどこか」と聞かれて、すぐに答えられるでしょうか。世代交代や相続、土地の売買などをきっかけに、境界の認識が食い違うケースが増えています。その背景には、現在使用されている字図や登記簿が、明治時代の地租改正時に作成されたものを基にしているという事情があります。当時の測量技術は現在ほど精密ではなく、土地の形状や面積が実際と一致しないことが多くあります。そのため、親世代から「塀までがうちの土地」と聞いていたとしても、

測量してみると境界が異なるということが起こり得ます。

こうした境界の曖昧さを解消するために、国や自治体が進めているのが「地図作成事業」です。佐世保市でも地籍調査や地図作成事業が進められていますが、現時点での進捗率は約38%にとどまっています。境界が明確になることで、土地取引の安全性向上や災害復旧の迅速化につながるため、非常に重要な取り組みです。

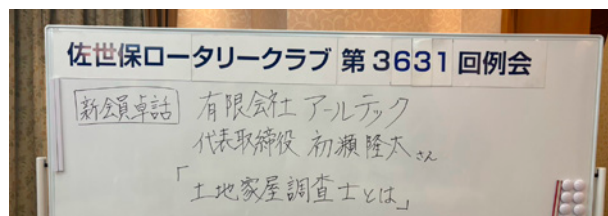
次に「所有者不明土地」についてです。所有者不明土地とは、登記名義人の死亡、相続登記の未了、住所不明などにより、登記簿上の所有者が分からない、または連絡が取れない土地を指します。全国的に増加しており、その面積は九州の面積を上回るとも言われています。所有者不明土地が増えると、公共事業の遅延、災害復旧の妨げ、荒廃地の増加など、地域社会に深刻な影響を及ぼします。

この問題に対し、国は対策を進めています。2023年には「相続土地国庫帰属制度」が創設され、相続した土地を手放したい場合、一定の条件（更地であること、境界が明確であること、管理が過度に困難でないことなど）を満たせば国に引き取ってもらえるようになりました。また、2024年には「相続登記の義務化」が始まり、相続発生から3年以内に登記を行わない場合、過料（罰金）が科されることになりました。これらの制度は、所有者不明土地の発生を防ぐための重要な施策です。

最後に、弊社で取り組んでいる新しい測量技術について紹介します。従来は縄・巻尺・トータルステーションを用いた2次元測量が主流でしたが、近年はドローンやレーザースキャナーを活用した3次元測量が急速に普及しています。3次元測量では、現場の状況を立体的に記録できるため、災害シミュレ

ーションや現場の長期保存など、従来では難しかった活用が可能となっています。測量技術の進歩は、土地家屋調査士の業務の幅を大きく広げています。

本日は、このような卓話の機会をいただき、誠にありがとうございました。



* 今後の例会予定 *

- 8月26日 卓話 たまたま(タムタム) 様
[動物愛護と現代社会の繋がりについて]
- 9月 2日 卓話 堀居 隆二 様
佐世保市役所 基地政策局 局長

* 西海学園高等学校インターアクトクラブ例会予定 *

未定

* 長崎国際大学ローターアクトクラブ例会予定 *

未定

- * 西海学園IAC、長崎国際大学RACにご出席されますと、メイクアップにもなりますのでご活用ください。
- * RACへご出席される方はお食事の要・不要の確認をいたしますので、事務局までお知らせください。

(今週の担当：安達 幸太 カメラ担当：安福 竜介)

クラブ会報委員会

委員長：安達 幸太
副委員長：今吉 俊博

委員：安福 竜介・川口 直人
藤井 鉄平・林 健児